



Welcome to our school! (島根大学との共同研究)

～5人の留学生が学校にやってきました!! 児童・教師体験型外国語教育プログラム～

児童と留学生との交流プログラム (授業・給食・掃除・全校集会)

1月17日の実施プログラム

- 9:45 留学生学校着
- 10:40～12:15 授業参観・交流
- 12:15～13:45 給食交流
- 13:45～14:00 全校集会での交流
- 15:00～16:45 教員対象体験型研修会

授業交流(10:45～)



伝わった時は、
とっても楽しい!

これまで学習してきた外国語を使って、
児童は留学生とのコミュニケーションに
挑戦しました!

全校集会(13:45～) 留学生の自己紹介・留学生VS児童のじゃんけん大会



児童は留学生の話に興味津々。じゃんけん大会で勝った児童には、英語で質問する権利が与えられました。

【児童の日記・感想より一部抜粋】

外国の人が話している時に分からないことも多いけど、少しでも分かることがあるとうれしかったです。(4年生)

外国語の時に外国の方が来られて、一緒に授業をしました。給食の時、くじ引きでとなりになりました。あまり英語は得意ではないけど、今までに習った、覚えた単語を使って、少し話すことができたのでよかったです。またこういう機会があれば、もっとたくさん話せるようになりたいです。(6年生)

教職員体験型研修会 (Small talkの実践)



児童だけでなく教員も、2年間外国語教育に取り組んできた成果を英語を使ったやりとりの中で生かすことができました。



留学生のプレゼンに聞き入る先生方



Which country do you want to go?

留学生とのペアトーク



1日の体験を終え、留学生との交流も深まりました。

【先生方の感想より一部抜粋】

英語を使ってやり取りをする必然性を実感しました。実際の授業でも今日のやり取りに近い、話す・聞く必然性を意識して活動を組み立てていくことの重要性を改めて感じました。

私自身が英語で自分の言いたいことが伝わるのが楽しいと感じました。

- ◆協力: 島根大学教育学部 大谷みどり教授
- ◆プログラム開発: 米子市立明道小学校